

「世界中から集めた紅葉系エケベリアシリーズ」 取扱説明書（販売店様用）

この度はお買い上げありがとうございます。
管理方法、商品の特徴についてまとめましたのでお目通しただければ幸いです。

世界中から集めた「紅葉系エケベリア」シリーズ

- ・特殊な生産方法による鮮やかな紅葉を魅せる品種を選りすぐり！
- ※美しさを保つために、専用土の使用をお勧めします。
- ・秋～冬にはより鮮やかに紅葉します。
- ※品種によって紅葉箇所、紅葉の大小は異なります。

育て方と専用土
についてはこちら



葉の萎れ、枯れについて

エケベリアは新しい葉や根を作る際に、外側の葉を枯らし、その水分を利用して成長させます。入荷後、葉が数枚、黄変色し、しぼむ場合がありますが、通常の生理現象ですので問題ありません。

カラカラに枯れた葉は、左右に揺らしながら、ピンセット等で引っ張ってください。また、条件が良いと、株の中心あたりから花芽が伸びます。花に栄養が傾くと形が崩れますので花芽は根元から抜くことをおすすめします。交配させる場合はそのまま成長させてください。

日当たりについて

直射日光下を基本としてください。エケベリアは、多肉植物の中でも明るさを必要とする種類です。日光が弱いと、数日で緑になり、徒長し、形が戻らなくなってしまいます。

一方で真夏の日差しが強すぎる場合は、寒冷紗等で養生してください。日差しが強すぎる場合、葉色が茶色に焦げたようになってしまいます。光が強め（約30,000～40,000ルクス）のところ置き、様子を見ながら、置き場を変えてあげてください。



42000lux程度の明るさで育てています。（5月、晴天時）

育成方法

風通しについて

適度な湿度が、ぷっくら可愛く育てますが、通気が悪いと、腐りの原因になりますので、通気の良い場所に置いてください。



風通しの良いハウスで育てました。

水やりについて

表面の土や根っここの周りが少しでも湿っている場合は、水やりはお控え下さい。

水は、夏、冬の休眠期は、月に1度程度、春、秋の活動期は、月に3度を目安に、土が完全に乾いていることを確認後、鉢の3分の1程度の水をあげてください。こまめな水やりはお控えください。

水やり後、植物の表面に、残った水玉は、エアブローなどで、水を飛ばしてください。病気、葉焼け等の原因になります。施肥はしないで下さい。



葉の上の水玉は必ず除去してください。

病害虫対策について

他の植物と同じように、カビ、菌、ウイルス、虫に犯されます。

水やりごとに薬剤での予防をお勧めします。（例：水やり後に、ベニカXファインスプレー等を噴霧）



特徴 ①

世界的に人気の 紅葉系エケベリア苗です。

“世界中から集めた「紅葉系エケベリア」シリーズ”は、色合い、ぷっくり感が特に強い品種を世界中から集めました。紅葉するエケベリアは寄せ植え等にも大人気ですが、流通量が少なく、価値ある商品です。今までになかった色鮮やかな多肉植物がたくさんのお客様の目に止まることと思います。



特徴 ②

鹿沼土を主とした専用土は、水はけと保水・保湿のバランスにこだわった混合土です。

商品の土は、紅葉系エケベリアにとって、水はけと保水・保湿のバランスが都合良い配合土となっております。エケベリアにとって適度な時間、水分を保ち、乾くとサラサラになります。



灌水後、翌日～3日で表面は乾き、根の周りだけ湿ります。

特徴 ③

防虫、防疫処理済み

多肉植物の天敵である、各種病害虫対策として、植物表面に防虫、防疫剤を使用しています（永遠に効果があるものではありません）。これにより、安定した品質を保ちます。



発送前に消毒を行っていますが適宜、お店でも行ってください。

開封方法

- ・段ボールから、新聞紙、仕切りを取り出し、トレイごと取り出してください。
- ・運送中の名札や土や苗が偏っている場合はご修正ください。
- ・最初の水やりは、霧吹きで軽く湿らせる程度としてください。
- ・輸送中の振動等で、根が切れていた場合、根は条件が良ければひと月程度で成長します。元のポットの土の上に置き、養生してください。



展示例。付属のPOPをお使いください。